

【教育目標】 よく考え すすんで 実行する子 【重点目標】 主体的に 学び合う子



【目指す学校像】 **成長を実感できる学校**

【目指す児童像】

- ふわふわ言葉等で相手を思いやる児童
- 主体的に学び合う児童
- 粘り強く最後まで取り組む児童

【目指す教師像】

- 児童の個性を認め、価値付ける教師
- 授業改善に努める教師
- 保護者・地域から信頼される教師

【方針1】 **すべての児童に居場所があり、安心して生活できる学校**

- (1) 児童一人一人を大切にしたい人権教育の推進と特別支援教育の充実
 - ・児童の気持ちを受け止めてからの対応（丁寧な初期対応）
 - ・児童の実態把握と個に応じた支援（コーディネーター・支援員・専門員との連携）
 - ・特別支援教室「はばたき」との連携と特別支援教育に対する理解促進
 - ・校内委員会等を利用した組織的対応の促進
- (2) 児童の主体性と思いやりの心を育む教育活動の充実
 - ・児童が主役の授業実践（ファシリテーター役・伴走者としての教師）
 - ・道徳授業と特別活動の充実
 - ・ふわふわ言葉とあいさつの推進（あいさつ月間とふれあい月間の活用）
- (3) いじめの未然防止・早期発見・早期対応の徹底と生活指導の充実
 - ・トラブルの迅速解決を目指した組織的対応（ピンチをチャンスに）
 - ・事前の一声指導、積極的な生活指導（プラスのサイクル作り）
 - ・毎月のアンケートや生活指導夕会、いじめ対策委員会での情報共有と即時対応

【方針2】 児童が主体的に学び、確かな学力を育む学校

- (1) 「はむらの授業指針」等に基づいた授業実践（個別最適な学びと協働的な学びの一体化）
- (2) 児童が選択・決定して学ぶ授業づくりとユニバーサルデザインに基づく環境整備
- (3) 児童の実態や学力・体力調査等の結果を踏まえた計画的な授業改善

【方針3】 教職員が協働し高め合う学校

- (1) 「チーム東小」としての学校運営の推進
- (2) 校内研究や「対話型鑑賞」等を通じたファシリテート力の向上及び授業力の向上
- (3) 1人1台端末の積極的な活用と指導実践の共有
- (4) 幼保小連携・小中一貫教育の理解推進と教科担任制の積極的な実施

【方針4】 保護者・地域と連携し、心豊かな児童を育む学校

- (1) コミュニティ・スクール委員会と連携した「開かれた教育課程」の推進
- (2) ホームページや学校だより、学校ブログ等による学校の様子を積極的な発信
- (3) 児童の成長を伝える積極的な保護者への連絡・連携（先手の保護者対応）
- (4) アンケート等を基にした学校運営の課題の明確化と改善
- (5) 教員の働き方改革の更なる推進と充実した職場環境の整備

